

東京大学理学部地球惑星物理学科 2013 年度冬学期特別研究 課題説明会  
2013 年 10 月 2 日 (水) 13:00~16:18  
理学部 1 号館 336 号室

13:00~13:06 概要説明

今後の予定

- 10月2日~8日 課題選択期間
- 10月8日 配属決定
- 10月10日 特別研究開始
- 1月29日(予定) 口頭発表会
- 2月10日(予定) レポート提出

13:06~16:18 各課題説明 (各6分:説明5分、質問・交代1分) 時間厳守!

---

- 13:06~ 課題1 火山噴火における火道内流の数値解析 (小屋口 剛博・鈴木 雄治郎)
- 13:12~ 課題2 惑星大気分光 (岩上 直幹)
- 13:18~ 課題3 偏光スペクトルの解析による太陽大気の物理診断 (清水 敏文)
- 13:24~ 課題4 太陽天体プラズマ物理学入門 (横山 央明)
- 13:30~ 課題5 クールジュピターの起源と進化に関する研究 (生駒 大洋)
- 13:36~ 課題6 木星イオのプラズマトーラスの運動を理解する (吉川 一朗)
- 13:42~ 課題7 相対論的宇宙プラズマ物理 (星野 真弘・天野 孝伸)
- 13:48~ 課題8 氷衛星探査用レーザー誘起元素分析計開発 (杉田 精司)
- 13:54~ 課題9 人工衛星・観測ロケット搭載用低エネルギー電子/イオン検出器の原理とその応用 (齋藤 義文)

14:00~14:06 休憩

- 14:06~ 課題10 固体地球を理解するのに必要な流体力学 (並木 敦子)
- 14:12~ 課題11 回転流体の物理 (桜庭 中)
- 14:18~ 課題12 体積震源モーメントテンソルのパラドックスについて考える (市原 美恵・亀 伸樹)
- 14:24~ 課題13 地震エネルギー論再考 (井出 哲・鈴木 岳人)
- 14:30~ 課題14 マグマオーシャンの底の物理 (阿部 豊)
- 14:36~ 課題15 地震波動の数値シミュレーション (ロバート・ゲラー)
- 14:42~ 課題16 月と火星の火山活動の数値シミュレーション (小河 正基)
- 14:48~ 課題17 伊豆大島蒸気井のガス組成の観測 (森 俊哉)
- 14:54~ 課題18 マントル物質中の貴金属元素拡散実験: コアからマントルへの化学リークはあるか? (平賀 岳彦)

15:00~15:06 休憩

- 15:06~ 課題19 突然昇温のパターン形成に関する理論的研究 (佐藤 薫)
- 15:12~ 課題20 海洋上の下層雲とエアロゾル (小池 真)
- 15:18~ 課題21 衛星搭載降雨レーダーデータを利用したメソ降雨システムと極端降雨の関係の解析 (高藪 縁)
- 15:24~ 課題22 潮汐が作る海洋・気候の変動現象 (安田 一郎)
- 15:30~ 課題23 深層海洋大循環の駆動メカニズムの謎に迫る (日比谷 紀之・田中 祐希)
- 15:36~ 課題24 気候変動におよぼす海洋の影響 (升本 順夫)
- 15:42~ 課題25 インド洋ダイポールモード現象の多様性 (東塚 知己)
- 15:48~ 課題26 海洋大循環モデルを用いた仮想実験 (羽角 博康)
- 15:54~ 課題27 熱帯積雲対流シミュレーションと将来の雲変化 (佐藤 正樹)
- 16:00~ 課題28 日本に猛暑をもたらすPJパターンの気候モデル再現性と将来変化 (中村 尚・西井 和晃)
- 16:06~ 課題29 温暖期と寒冷期の気候海洋循環と極域気候感度 (阿部 彩子・吉森 正和)
- 16:12~ 課題30 数値大気モデルの力学過程の検討 (三浦 裕亮)